

第1回

やまとプラットフォーム

教育・文化・健康

冬木学園の社会貢献活動の一環として学園と地域で活躍されている方々のコラボレーションで、豊かな内容を持った公開講座を提供することになりました。

畿央大学を会場に冬木学園が地域の方々や学園の卒業生をはじめ、広く地域の文化の交流の要となり、その発展に貢献することをめざすものです。

このフォーラムでは、畿央大学をはじめ冬木学園各校の教員とともに、地域の実社会で活躍されている方たちを講師に招いて20余の講座を開講いたします。

特別対談を含めてお一人様3講座にご参加いただけます。

もちろん、**参加費は無料**です。

公開講座

テーマ一覧 詳細は裏面をご覧ください。

I 限目 14:40~15:30

- 地域が笑顔であふれたらいいですね
- ふれあいから学ぶ
- 卒研が紡ぐ地域と学生の「輪」
- 老舗企業の生きる道
- 邪馬台国時代の大和
- サマカイトを携えて旅をした石器時代の「やまとびと」
- 障害児教育から特別支援教育へ
- 健康スイーツの開発プロジェクト
- 今日からすぐできるラクラク禁煙法
- 絵からみえる子どもの心は、感動がいっぱい!
- 外食にかけた30年の歩み

II 限目 15:50~16:40

- 高齢者の「食」とは
- おくりびと・おくらびと
- まちづくりのすすめ
- シルクロード騎馬民族の活動的ファッション
- 邪馬台国はやはり大和にあったのか?
- 日本+アメリカ=パラオ
- 脳卒中の2度復帰は偶然か、必然だったのか
- 「同じ」って!?
- 持久力を高めるには?
- 食べ物の好き嫌いとう食育

会場

畿央大学

〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2

アクセス

近鉄五位堂駅へは
難波駅から25分
鶴橋駅から22分
八木駅から8分
松阪駅から95分
京都駅から75分



近鉄五位堂駅より
バス 5分
もしくは
徒歩15分

参加無料

●お問合せ

畿央大学 企画部

Kio

TEL.0745-54-1601 FAX.0745-54-1600

担当: 喜多、増田、水野 E-mail: kikaku@kio.ac.jp

冬木学園60周年記念モニュメント

Persona 一 研鑽の美—

建学の精神である「徳をのぼす 知をみかく 美をつくる」を大和三山になぞらえて三石を配置し、その中心に人をイメージする形を表現。学生たちが建学の精神を身につけながら人として成長していく様子を、作品下部の割れたごつごつとした岩肌から、徐々に磨かれ美しく光る上部へと現している。上部のサークル状の部分は人の胸でつくる輪をイメージしており、人と人との美しい繋がりも意味している。

8月30日

平成21年

受付12:30~ 開会13:00

プログラム

ご挨拶	13:00~13:20	※公開講座をI限目に11講座、II限目に10講座開催します。
特別対談	13:20~14:20	21講座の概要は裏面をご覧ください。
公開講座 I 限目	14:40~15:30	
公開講座 II 限目	15:50~16:40	

特別対談

写真家 ^{ふるや}古谷 ^{ちかこ}千佳子 氏と
畿央大学健康科学部 ^{もりおか}森岡 ^{しゅう}周 教授
によるトーク

〈定員500名〉

テーマ
はぐく
「育む」



© Chikako Furuya

沖縄の自然の魅力に惹かれて移住し「海人」を追い続ける情熱の写真家である古谷さんに、「沖縄に残っているもの(自然・人)」「本土では失われたもの」は何かを語っていただきます。バックボーンとなるテーマは「育む」。「親子」「兄弟姉妹」「地域」の関係を通して、我々が後世によりよき「土壌」残していくためには、「感動」する心を持ちつつ「愛情」を注ぐ純な生き方、世界観が必要ではないか、という問いかけを森岡教授とのトークと写真映像で表現していただきます。

古谷 千佳子

東京生まれ。沖縄の自然な海と人に惹かれて移住。海人を通して漁業の世界を知り、シャッターを切り続ける写真家。TBS「情熱大陸」、TV朝日「いきいき夢キラリ!」「クイズ! 紳助くん」などに出演するとともに、各地で個展やスライドトークショー等のイベントも開催する。

古谷千佳子作品集HP
<http://www.chikakofuruya.com/>

森岡 周

畿央大学健康科学部理学療法学科教授、医学博士。リハビリテーションに関連する脳科学研究の第一人者として知られるとともに、人とのコミュニケーションを通して「心」が発達していく様を脳の観察によって解明しようとしている。著書・論文は多数にのぼり、また年間数十回の講義・講演を全国で展開。

主催: 学校法人冬木学園

後援: 奈良県、奈良県教育委員会、平成遷都1300年記念事業協会、広陵町、広陵町教育委員会、香芝市、香芝市教育委員会、奈良新聞社、朝日新聞社、畿友会(畿央大学学生自治会)、畿校会(畿央大学同窓会)

やまとフォーラム講座内容

13:00～14:20		Ⅰ 限目 14:40～15:30					Ⅱ 限目 15:50～16:40				
ご挨拶・特別対談		No.	キーワード	講師名 肩書き	テーマ	講演内容	No.	キーワード	講師名 肩書き	テーマ	講演内容
特別対談 (トーク＆スライド)	海人写真家 古谷千佳子 & 畿央大学 教授 森岡 周	1	老後・住まい	田口アキ子 小規模多機能型居宅介護 グループホーム（併設型） 「より愛どころありがとう」 代表	地域が笑顔であふれたら いいですね ―夢をもってアンテナはって 一歩ふみだす勇氣―	人間は必ず生まれたからには、死を迎えなくてははいけ ない。加齢になれば身も心も障害者になりかねない現代社 会。家族に、自分になってからではなく、気がついた時 から感心をもって老後について考えてみませんか。もし かして明るい楽しい老後が迎えられるかも・・・。	12	老後・食生活	高橋 浩治 株式会社安心ネットワーク 代表取締役 有料老人ホーム「エリシ オン」グループ代表他	高齢者の「食」とは ―食と介護の密接な関係―	介護が必要になり様々な行動が制限されたとしても、 「食」への欲求は絶えることはありません。また、 「食」は健康づくりに深く関わっており、「食」を通し た介護予防の取り組みなども注目されています。
		2	ふれあい	弓場 紀子 健康科学部 看護医療学科 准教授	ふれあいから学ぶ ―人とのふれあいにより育つ力―	人はふれあいの中で「自分が今ここに在る」「誰 かを支えることができる」という存在価値を実感する。 子どもから大人すべての人は、人とのふれあいによって 育つ力を生み、生きる力にする。この力を共に育みませ んか？	13	死生観	河野 由美 健康科学部 看護医療学科 教授	おくりびと・おくられびと ―望む最期の過ごし方―	これまで日本では死について語ることは縁起が悪いとさ れ、死はタブー視されてきました。しかし、映画「おく りびと」の影響もあり、死や葬儀が話題にあがることも 多くなりました。今回、受講者の方とともに、看取り・ 望む最期の過ごし方について考えてみたいと思います。
		3	地域・靴下	村田 浩子 健康科学部 人間環境デザイン学科 准教授	卒研が紡ぐ地域と学生の「輪」 ―学生の発想はおもしろい「広陵 町の靴下屑・山添村の蚕」―	広陵町の地場産業である靴下加工から出る屑の再利用、 山添村で昔盛んに行われていた蚕の飼育など、学生なら ではの豊かな発想と地域の人々との交流についてお話し します。	14	まちづくり	三井田康記 健康科学部 人間環境デザイン学科 教授	まちづくりのすすめ ―ゼミによる大学と 地域との協働の試み―	桜井市三輪地区においてこれまで3年間ほど、学生ととも に行ってきた地域の調査やワークショップ等、まちづく りの歩みを中心にして、市民参加によるまちづくりの楽 しさについてお話しします。
		4	地元企業・酒造	吉田 暁 梅乃宿酒造株式会社 代表取締役	老舗企業の生きる道	地酒メーカーがいかに次の世代まで生き残るか？ブラン ド力をいかにアップさせることができるか？ 地域により 密着した企業になるには？ また、その会社の存在感を保つか？を具体例を交えてお 話します。	15	地元企業・靴下	庄 健二 岡本株式会社 R&D部 ボディサイエンス課所属 信州大学博士（工学） 繊維製品品質管理士	シルクロード騎馬民族の活動的 ファッション	「靴下を履くという文化・ファッション」は、少なくと も2500年以上前の「遊牧騎馬民族の活動的な装い」 に由来している。こうした「靴下のルーツ」を探究する ことにより、今後の「靴下文化」の変遷を予測してみる。
		5	考古学	石野 博信 香芝市二上山博物館 館長	邪馬台国時代の大和	邪馬台国の有力候補地とされている大和について、果た してそれにふさわしい建物跡や古墳があるのか。桜井市 纏向遺跡やおおやまと古墳群の近年の調査結果をもとに 考える。	16	考古学	畑中 俊烈 ふたかみ史遊会 会長 平井 儀一 広陵古文化会 会長	邪馬台国はやはり大和にあったの か？―卑弥呼の墓は本当に箸墓古 墳なのか？―	邪馬台国の所在地は「畿内説」と「九州説」に二分され 未だに決着はついていない。畿内説の畑中氏と九州説の 平井氏に各々の自論を展開していただき、白熱したバトル を繰り広げる。コーディネーター：畿央大学人間環境 デザイン教授 加藤信喜
		6	考古学	佐藤 良二 香芝市教育委員会 生涯学習課 主査	サヌカイトを携えて旅をした 石器時代の“やまとびと”	"サヌカイトが発見されてから1000有余年、その間二上 山のサヌカイトと石器時代の遺跡や石器づくりについて、 どこまでわかってきたのかについてお話します。（受講 者の方に、サヌカイト加工品を無料進呈いたします。）	17	海外文化	石井 綾野 元青年海外協力隊員 関西中央高校 講師	日本十アメリカ＝パラオ ―世界一の親日国家 「パラオ共和国」―	太平洋に浮かぶ小さな海洋国「パラオ共和国」年輩の方 には玉砕の島として、若者にはダイビング天国として知 られる。冗談の塊のような国民性と時間があってない生 活、興味深い習慣などパラオの魅力を紹介。
		7	教育・発達障害	矢倉 克悦 奈良市立二名小学校校長 前奈良県立教育センター 特別支援教育部長	障害児教育から特別支援教育へ ―バリアフリーの世の中へ―	障害児教育から特別支援教育への動きをたどることによ って見えてくるものは何でしょう。奈良県の特別支援教 育の現状や、いわゆる発達障害といわれる子どもたちに ついてふれ、共生社会実現に向けて共に考えていきま しょう。	18	健康・障害克服	岡村 光玉 「失語症」・「声楽」 発声研究所 所長	脳卒中の2度復帰は偶然か、 必然だったのか	50歳のときは脳内出血で左半顔、手足麻痺し、構音障 害が残り、56歳のときは脳梗塞で頭蓋切開され、失語 症と診断された人間が舞台上で歌うことができたのは、新 しい治療法であるベルカント唱法によるのではないかと
		8	健康・食品	森 友彦 健康科学部 健康栄養学科 教授	健康スイーツの開発プロジェクト ―大豆と葛から パウンドケーキをつくる!？―	小麦粉を使用せず大豆粉を主材料にして新しいタイプの 栄養食品づくりを目指す開発研究の進展状況を紹介しま す。SOYJOYと肩を並べるような健康スイーツを目指す 中でのソイパウンドケーキづくりの解説と試食です。	19	教育・数学	安井 義和 教育学部 現代教育学科 教授	「同じ」って!?	「AさんとBさんとは同じ」「人間は猿と同じ」。 「同じ」なる言葉を論理的に楽しく、具体的な身近な例 を引用しながら一緒に考えましょう。
		9	健康・禁煙	東山 明子 健康科学部 理学療法学科 教授	今日からすぐできるラクラク 禁煙法―さよならタバコ、 こんにちは新しい自分―	一旦身に付いた喫煙習慣から抜け出すのはなかなか難し いものですが、禁煙の方法さえわかれば簡単にやめるこ とができます。禁煙のコツを学んで今日から健康な新し い人生を歩み出しましょう。	20	健康・持久力	田平 一行 健康科学部 理学療法学科 教授	持久力を高めるには？ ―身体の中の酸素の役割―	身体を動かしているのは筋肉ですが、筋骨隆々とした男 性でもすぐに疲れてしまう人もいます。持久力は何によ って決まるのでしょうか？ 持久力を高める方法を分かり やすくお話しします。
		10	子育て・絵画	永洲泰一郎 教育学部 現代教育学科 講師	絵からみえる子どもの心は、 感動がいっぱい！ ―乳幼児期の表現と、大人の 価値観の「ずれ」について―	子どもの絵を見て大人からみれば理解できないために、 描き方や形を教えたり、子どもの発達に不安を感じたこ とはありませんか。乳幼児期の絵の特徴を知り、子ども 心の寄り添い方と表現について考えましょう。	21	子育て・食育	山本 隆 健康科学部 健康栄養学科 教授	食べ物の好き嫌いと食育 ―好き嫌いや偏食のない 子に育てるには？―	ピーマンや人参など受け入れにくい味、香り、食感の食 べ物を克服して好みの食べ物にするには、幼児期から学 童期にかけての上手な食べさせ方が大切です。好き嫌い の発現のしくみと対応策について考えてみましょう。
		11	地元企業・外食産業	布施 正人 ラーメン「 かむくら 神座」 (株)理想実業 社長	外食にかけた30年の歩み ―ラーメン屋から ラーメンレストランへの革命―	4坪9席の道頓堀一号店の開店から、現在では大阪・奈 良・東京に18店舗を設けるまでの軌跡。（ラーメン屋 のイメージを変えるまでの苦労など・・・）	やまとフォーラム受講申込書				
ご氏名		(歳)		参加希望	☐ 特別対談 ☐ Ⅰ限 ☐ Ⅱ限		ご住所		〒		

●会場となる教室は当日お確かめください。

*特別対談参加のお申込は□欄に○印、
希望講座Ⅰ限目・Ⅱ限目のお申込には
講座No.をご記入ください。